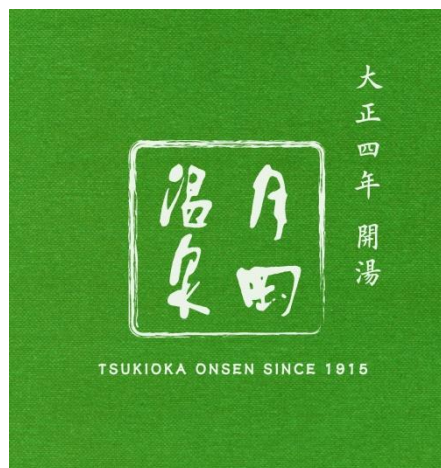


平成28年度温泉地等魅力向上支援事業

事業報告書



■事業の必要性

- 2014年に月岡温泉は開湯100年を迎え、これまでのイベント型の誘客戦略から、温泉地の魅力自体を向上させて「歩いて楽しい温泉街」を目指して継続して事業を実施中である。
- しかし満足度調査の結果について月岡温泉街自体の評価はまだまだ低く、各旅館自体の評価は高いが地域としての評価が低いので満足度が上がっていない。
- 観光客の評価も単館の評価よりも地域としての評価を優先する傾向にあり、単館の評価も温泉街自体の評価が向上しないとこれ以上の満足度を得られない状況にある。よって本事業については、1旅館それぞれにとっても、満足度を向上させるためには必須と考えられる。

施策③ 歩きたくなる街へ

中央通りの空き店舗・住宅・路地入り口など、現状の衣装を「温泉街」らしい雰囲気づくりを中期的に行い、「回遊したくなる街」の姿に整えてゆきます。



●現状の風景

※植栽予算について
P22～24のイメージ画像には、随所に雑木や花壇を付け加えています。
黒川温泉がそうであるように、毎年少しずつ予算投下していくことをぜひ考えてはいかがでしょうか。
雑木であれば1本1万円(+人件費)を目安に、年間100本×10～30年といった目標で月岡の街環境を整えてゆきましょう。



街中緑化事業

「歩いて楽しい温泉街」の第一歩は、「街中に緑を」。各店舗の軒先、共通駐車場入り口、バス停脇等、歩行者目線で気になるポイントに木や芝を植え、ベンチやつくばいを配するなど、手作りで少しずつ緑化を実施してきました。



バス停前、店舗脇



共通駐車場入り口



店舗脇にベンチとともに



バス停脇



T字路脇

街並整備事業



置き型行燈の設置



旅館・商店での共通の日よけのれんの設置



既存塀やフェンスの茶塀化



自動販売機等のカラーコーディネート

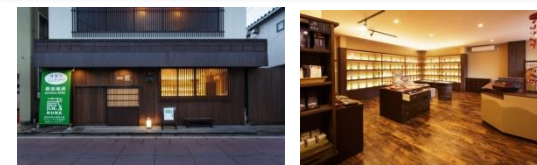
遊休地活用事業



月岡温泉発祥の地を「源泉の杜」として整備



空店舗活用事業



旧饅頭屋を「新潟地酒 蔵」として開業(26年)



旧洋服屋を「新潟地物 旨」として開業(27年)



旧下駄屋を「新潟米菓 田」として開業(28年)

■ 事業内容とスケジュール

■ 8月◎現状把握 調査～分析

- ・参加旅館5軒+αの満足度調査結果における個旅館評価のとりまとめ
- ・参加旅館5軒+αの満足度調査結果における地域評価のとりまとめ
- ・上記分析作業
- ・8/26 プロデューサー菅井氏含めて現地調査実施

■ 9月◎対策検討会議

- ・ソフト面、ハード面両面における課題明確化と対策検討



■ 10月◎商店や飲食店なども含めた勉強会

- ・他地域事例勉強共有 (菅井氏による事例紹介)
- ・自地域における取組項目＝実施事業検討と共有



■ 11月◎実施事業決定とイメージデザイン

- ・ハード面の整備イメージデザイン
- ・ソフト面の対策内容まとめ



■ 12月◎事業実施

- ・実施～プロモーション素材画像撮影

■ 1月◎インナー発表会

- ・報告書作成～事業者への説明
- ・次の課題への取組へ向けて 等



■ 事業の目標

- 平成28年度秋・冬季の満足度調査における「温泉街や周辺の景観・雰囲気」の点について総合満足度90%以上を目指す。さらに温泉地の再来訪意向について85%以上を目指す。

■ 今後の展望

- 今回の取組を通じて参画旅館以外だけではなく、他の旅館にも温泉街の景観向上に関する意識の向上を訴求する。
- また旅館だけでなく、地域の商店や飲食店なども温泉街全体の景観の向上を意識させるきっかけとして本事業を実施して、補助事業がなくても自発的に取り組みをしていく風土を形成していく。



ホテル清風苑 会長 樋口恵一
ひさご荘 社長 小竹英之
ホテルニューあけぼの 社長 樋口大介
広瀬館ひてんの音 社長 広川賢一

白玉の湯 泉慶・華鳳
代表取締役 飯田浩三
常務取締役 飯田武志

総合企画

担当
中野憲幸
(株)エイエイピー新潟支店

プロデュース&ディレクション・講師
菅井孝明
(株)エイエイピー東北支店

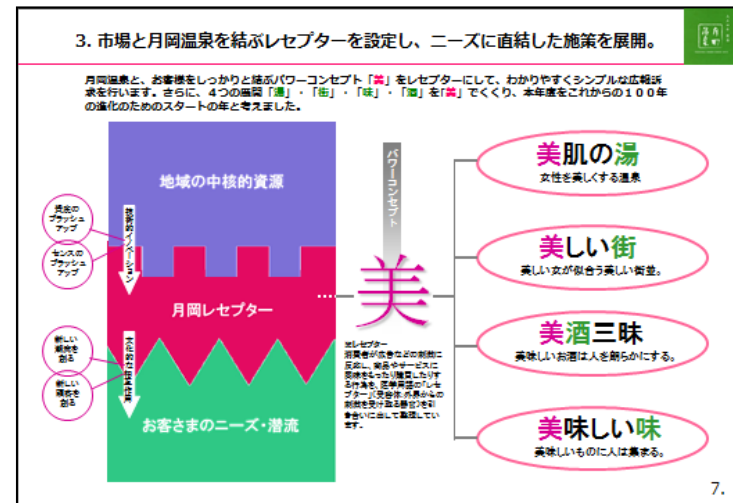
プロデュース&ディレクション・講師 菅井孝明

■主要業務

- 新商品のブランディング・広報&セールスプロモーションプランニング
- 観光商品の企画開発・広報&セールスプロモーションプランニング
- 食の商品全般のブランディング及び広報&セールスプロモーションプランニング
- 街づくり、商業施設のReブランディングに伴う施設・商品企画のプロデュース
- 各種業態のWEB戦略・コンテンツのプランニング

■月岡温泉事業実績

- 平成26年 月岡温泉100年祭事業 総合企画
- 平成26年 月岡温泉街並み整備 総合企画
- 平成26年 源泉の杜 総合企画・プロデュース
- 平成26年 新潟地酒 蔵 総合企画・プロデュース
- 平成27年 新潟地物 旨 総合企画・プロデュース
- 平成28年 新潟米菓 田 総合企画・プロデュース



■受賞経歴

- JCCA(日本商業書道作家協会)主催・第10回JCCA賞・大賞受賞
- 仙台広告協会主催・第34回仙台広告賞ラジオCM制作部門・銀賞受賞
- 旧国鉄主催・全国観光作品展・パンフレット部門・日本国鉄総裁賞受賞

事業報告(街並み景観の対策会議や勉強会の様子)

■現場の街並みの検討会や目指すべき姿の勉強会、月岡温泉地内の人たちへの発表会の様子



H28.8 検討会



H28.9 地域勉強会



H28.9 検討会



H28.10 学生による月岡温泉の意見交換会



H28.10 地域勉強会



H28.12 検討会



H29.1 地域説明会



事業報告(先行して実施されている街並み景観改善に取り組んでいる地域の視察)

■村上市の住民による街並み景観改善の取り組み視察(H28.9)



事業報告(先行して実施されている街並み景観改善に取り組んでいる地域の視察)

■山形県銀山温泉の街並み景観改善の取り組み視察(H28.11)



■街並みの検討、視察から街並み景観の改善が必要な箇所及び目標イメージ制作



3軒並びの現状写真



- ①和光(饅頭販売・食事処)
壁面に暦年のクスミ・剥げ等あり
看板に暦年の汚れあり

- ②月岡消防庁舎
壁面に藁・汚れ等あり
通路の荒れも目立つ

- ①だぼはぜ(居酒屋)
正面壁面に損傷・汚れ等あり



和光
和光
和光

和光 月岡 まんじゅう 製造元和光

月岡消防方舎

だぼはぜ 月岡 酒造

①だぼはぜ(居酒屋)／外装一例

- 現状の外装(下写真)のヒビ等を杉板(仮)にて養生。壁面のスペースが多いので、鎧張り(仮)など、多少変化のある仕上げが好ましいと考えます。
- 二階窓は昔風の出窓をつけ、全体にあわせた障子戸にてデザイン。
- 三階屋の窓は木(又は木色)の格子で風情を整え、壁面は白(又はベージュ)壁にアクセントとして木の太い格子を加えます。
- 一階店舗玄関まわりは扉・壁面を杉板(仮)貼・又は木色塗に替え、和の趣を強調。室外機などは木格子などで目隠しを。
- 玄関前スペースに小庭。さらにお休み場所として木長椅子を設けます。
- 店舗の名は藍染暖簾にプリント。(街統一)



● 現状写真



②月岡消防庁舎／外装一例

- 現状の外装(下写真)の汚れを杉板(仮)張りにて養生。
 - 月岡消防庁舎の文字は杉板に白文字貼り。
 - 二階窓は木(又は木色)格子にて風情をあわせませす。
 - 突出し屋根の側面は白(又はベージュ)にて色調を整え格子柄でアクセントを施します。
 - 道までの通路はコンクリ石張りにて雑草のない雰囲気。
- * シャッターは現状のままにて



● 現状写真



③和光(饅頭・食事処)／外装一例

- 現状の外装(下写真)の汚れを杉板(仮)張りにて養生。板張りスペースが少ないので突合せにて可。
- 二階から三階左部分のスコッチカル(?)の縦壁をベージュ色の外壁材にてカバー。さらに木の太い横板をアクセントとして張り、風情を整えます。
- 三階上部の壁面は塗装(ベージュ)、段差に併せて横板を施し、イメージを締めます。
- 塔屋の突出しは格子木で養生(但し道路からは見えない位置なので、塗装でも可)
- 一階玄関周りは木戸(又は木戸風サッシ)に趣を変えて「昔の饅頭屋さん」の世界観を創ります。あわせて現状の格子看板(写真右下)の前に小庭を設け歩行者の視線を惹く趣を(通行も問題あれば格子に吊棚を設けミニ植栽を飾るなど)。
- 食事処(二階?)入口に木戸を建て、饅頭店舗と食事処入口の間に緑暖簾を配置し棲み分けをつけます。
*メニュー縦看板など風情に併せれば尚訴求力が向上。
- 店舗の名は藍染暖簾にプリント。(街統一)



● 現状写真



④二葉寿司／外装一例

●改装イメージ

- 現状は比較的新しい雰囲気なので、外装だけを全体にあわせませす。
- 1階ファサードは寿司屋の趣に合わせた和風のしつらいに。白壁は活かし、横塀をコントラストとして追加。
- 玄関両脇の古庭スペースには写真の様な石を組んだ和風演出を施します。
- 2階壁面は白壁に(又は現状のタイル風を塗装)、濃色の木組模様状に情緒を演出。
- 現状の出窓はそのままで、格子を付け、イメージを統一。



●現状写真



⑤ まるまた / 外装一例

- 1階ファサードはお饅頭屋さんらしい茶屋のイメージにて木戸(風)と格子戸とオープンウィンドーを配置します。さらに軒先に長椅子や鉢物を設け、「寛ぎの一服」を演出。
- 軒の電飾(?)は格子壁にて覆い夜はスポットにて情緒感を装います。
- 2階・3階のベランダ壁は、板塀風に覆い、2階～3階の現状の手すりを、木の通し格子で養生します。
- 1階ファサードのお休み場の近くは写真の様な樹木が欲しいが、交通の状況を考慮し検討。



● 現状写真

⑥スナック姉妹／外装一例

- 1階ファサードは2つの入口を洋風の木戸に変え、やや手前に飾り戸を設けます。建物と飾り戸の間は人ひとりが通行できる空間をつくります。手前の園芸ボックスは季節の花・木で彩りを。
- 1階と2階の間の丸屋根は、竹(風?)にて京風の犬矢来風の演出に。駐車場のシャッター周りは木の養生にて、街全体に調和するように色調もあわせませす。
- 2階壁面部分は現状の壁に縦木を張り、和モダンのコントラストを演出します。現状の窓には格子と手すりをつけ、雰囲気を整えます。



⑦ 結城堂本店／外装一例

- 1階ファサードは、現状のフルオープンスタイルを、右に玄関、左は塀と壁に変更。兵と壁の手前には長椅子と花鉢を設けて店内を眺めることも可能に。
- 2階壁面は、下壁面に木塀風の養生を設け、その上の木格子の壁とのバランスをとります。
- 現状の窓枠の切空間は格子を設け、建物全体のデザインを整えます。



● 現状写真



⑧民家A／外装一例

●改装イメージ

- 1階ファサードは、こちらもフルオープン
の部分を中心に引戸の入口を設け、右
に格子壁を配し、左は格子窓に板塀の
雰囲気です。
- 右側はやや建物内に引き込み、格子戸
の前に和風の花木(鉢物)で演出が出来
るスペースを設けます。
- 現状の軒は板でかこみ、暖簾を下げま
す。(基本的に民家も暖簾を下げます)
- 2階壁面の屋根？部分を濃色の格子木
で養生。窓は格子をあて、窓のひさしと
窓間の壁は生成色のモルタルで補充。



●現状写真



⑨民家B／外装一例

- 1階ファサードは、左右両脇を板塀にて守り、中央を引戸玄関と、ガラス格子の趣に整え手前に花鉢を置いて雰囲気を整えます。
- 軒先は白壁格子風に養生し、2階は白壁はそのままに、窓を左右通しの格子を張り、下部分を木塀にてデザインをまとめます。



⑩民家C／外装一例

- 左右に長い霧囲気を演出するために、1階ファサードは左側をクロージング(但し雨戸にてオープン可)、右側壁面は現状の壁面を活かし、木塀と障子(風)窓にて整えます。中央玄関は外側は格子戸、真ん中はガラス戸に変え、大暖簾を垂らしイメージをまとめます。
- 1階と2階の軒屋根は、茶色の塗装を。2階壁面は塗装を行い、右側現状の窓は木格子で養生。さらにバランスをとるために、右側にも木格子を張り、偽窓風のしつらいを。

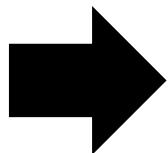


●改装イメージ

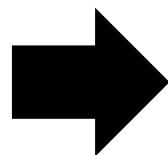
事業報告(実際に実現した街並み景観の改善点)

■実際に取り組みした景観改善箇所

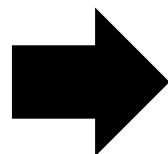
空地であった場所に源泉の杜という公園が整備されていたが部分ではコンクリート貼りがそのまま残っていたり、土部分が未処理だったので植栽や白玉砂利などを設置して景観向上を図った



無機質な駐車場のフェンスに木製の茶塀を設置して情緒を出した



空地のフェンスを木製に茶塀を設置して情緒を出した



■ 景観改善をした部分のプロカメラマンによるホームページなどの写真素材撮影(H28.11)

